



看護系大学に関する実態調査 入力マニュアル 2026

一般社団法人 日本看護系大学協議会
データベース委員会

一般社団法人 日本私立看護系大学協会
大学運営・経営委員会

目次

Q4の注意点	1
Q5および Q6 の注意点	2
Q12 の注意点	2
Q14の注意点	3
Q15の注意点	3
Q16の注意点	4
Q17の注意点	4
Q22-B の注意点	7
Q31-A の注意点	7
Q31-B・E、Q32-B、Q33-B、Q34-B の注意点	8
Q33-B Q4注意点注意点	8

今年度の修正箇所一覧

※今年度より次の設問が修正されました。ご確認ください。

- ①Q14、Q15 ナースプラクティショナー課程の区分に「(3)日本看護系大学協議会および日本 NP 教育大学院協議会認定」を追加
- ②Q14、Q15 博士後期課程院生の内訳に「DNP コース」を追加
- ③Q16 修士課程修了者合計欄と、その内訳である高度実践看護師教育課程欄の配置を変更
- ④Q17 「Ⅱ その他の研究費」の項目名の一部を修正、具体例を追記
「財団等の研究助成による研究」→「財団・学会等(財団、民間 NPO、学会等)による研究助成金」
「企業等による教育研究奨励費」→「企業等による教育研究奨励費(奨励費、寄付講座、寄付金等)」
- ⑤Q25-D 回答選択肢に「視聴覚メディア教材(DVD 等)を用いた学習」を追加

質疑応答集

よくある質問や入力内容に誤りが多い点を調査票の注記および入力マニュアルに反映しております。入力マニュアルで解決しない場合、より細かな内容が記載されている【質疑応答集】をご確認ください。質疑応答集:<https://www.janpu.or.jp/file/2026SurveyQA.pdf> からダウンロードできます。

※本マニュアルを活用する際には 必ず調査票とあわせてご確認ください

注意

本実態調査は、日本看護系大学協議会（以下、JANPU という）および日本私立看護系大学協会（以下、JSPCUN という）に入会している課程単位で回答してください。

貴大学の情報について （必ず回答してください。）

JANPU 会員コードを入力してください。※「大学名」と「設置主体」は、自動で表示されます。

JANPU
会員コード

JANPU の会員コード単位で回答する

ください

大学名

設置主体

回答責任者

ご所属名

お名前

※社員（＝代表者）または看護系学部・学科に所属する教員が、責任をもって回答内容の最終チェックを行ってください

Q4 の注意点

- 看護系学部・学科の構成員として所属する全教員数（常勤）について記入するため、他学部・他学科で看護系学部・学科の科目を担当している教員や非常勤教員は人数に含まない。

- 「看護教員」の欄は、看護師、助産師、保健師のいずれかの免許を取得している教員の人数を記入する。

回答は JANPU および JSPCUN の入会している課程単位のため、看護師免許等を持っていても、他学科の教員は人数に含めない。

Q4～Q6 の看護教員の数は必ず一致させること。

- 「それ以外の教員」の欄は、上記「看護教員」以外の教員の数を記入する。

ただし、他学部、他学科の教員は含めない。

- 産休・育休を取得している教員の代替として採用している代替教員はカウントしない。

Q4. 看護系学部・学科の構成員として所属する全教

		①	②	③
		合 計	教 授	准教
全 体	男性	0 人	0 人	0
	女性	0 人	0 人	0
	計	0 人	0 人	0
看護教員	男性	0 人	人	
	女性	0 人	人	
	計	0 人	0 人	0
それ以外の教員 * 上記看護教員 以外の教員	男性	0 人	人	
	女性	0 人	人	
	計	0 人	0 人	0

は自動計算されます

部分のみをご入力ください

グリーンの部分は、ブルーの部分に入力した数字が自動計算されるエリアのため、直接入力できない。また、パスワードの解除はできない。
(Q4、Q 5、Q 6、Q 12、Q 13、Q 14、Q 15、Q 22-B、Q28-B に自動計算の設定がされている)

Q5 および Q6 の注意点

■Q4 で「**看護教員**」として回答した教員を

Q5：年齢別の人数

Q6：最終修得学歴別名称の人数

別にそれぞれ記入する。その他の教員は含めない。

Q4～Q6 の看護教員の数は必ず一致させること



Q5. 看護系学部・学科に所属する看護教員の年齢別人数を

※2025年度(2025年5月1日時点)の状況を、令和7年度の文部科学省

	①	②	③	④	⑤
	合 計	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～
看護教員 計	0 人				

☐ は自動計算されます
☒ 部分のみをご入力ください

Q6. 看護系学部・学科に所属する看護教員の最終修得

※2025年度(2025年5月1日時点)の状況を、令和7年度の文部科学省

	①	②	③	④
	合 計	学士	修士	博士
看護教員 計	0 人	0 人	0 人	0 人

※看護教員の数が一致していない場合、Q6 の下に下記の文言が表示されるので注意する。

Q4、Q5、Q6の太枠「看護教員」の合計人数が一致していません!! 人数を再度ご確認ください。

Q12 の注意点

■看護系大学院に構成員として所属する教員数（常勤）について記入するため、他研究科の教員や非常勤教員の人数は含めない。

■「看護教員」の欄は、看護師、助産師、保健師のいずれかの免許を取得している教員の人数を記入する。

■内、大学院専任数は、大学院に関わっている教員全体のうち大学院専任の教員が何人いるかを質問しているため、全体よりも大学院専任数の方が数字が小さくなる。

Q7で「1. ある」と回答された方にお聞きます

Q12. 看護学系大学院に構成員として所属する教員数(常勤)

		①	②	③
		合 計	教 授	准教授
全 体	男性	0 人	0 人	0 人
	女性	0 人	0 人	0 人
	計	0 人	0 人	0 人
内、大学院専任数	男性	0 人	0 人	0 人
	女性	0 人	0 人	0 人
	計	0 人	0 人	0 人
看護教員	男性	0 人		
	女性	0 人		
	計	0 人	0 人	0 人
内、大学院専任数	男性	0 人		
	女性	0 人		
	計	0 人	0 人	0 人

Q14 の注意点

- 看護系での入学定員を定めていない場合には、空欄のままにせず、**入学定員不明欄**にチェックを入れる。特に、博士後期課程の大学院生は注意する。

Q14. 看護系の学部・学科、大学院の入学状況を教えてください。〔各数値回答〕

入力マ

※2025年度の状況で回答ください。

看護系での入学定員を定めていない場合は⑧にチェックをつけ、①は空欄として下さい。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	入学定員	志願者数			入学者数			入学定員不明
		計	男	女	計	男	女	
学部生	人	0 人	人	人	0 人	人	人	☐
内、編入学生	人	0 人	人	人	0 人	人	人	☐
保健師専攻科生・別科生	人	人	人	人	人	人	人	☐

- 修士課程/博士前期課程の大学院生の欄の総人数よりも、内訳の「研究コース」から「上記以外のコース」の合計人数の方が少なく（または同数）なるように回答する。

なお、保健師コース、助産師コースの人数には学部生や専攻科生、別科生は含まれないので注意する。

- 博士後期課程の大学院生の欄の総人数よりも、内訳の「DNP コース」の人数の方が少なく（または同数）なるように回答する。

修士課程/博士前期課程院生	人	0 人	人	人
研究コース ※1	人	0 人	人	人
専門看護師課程(CNS) ※2	人	0 人	人	人
ナースプラクティショナー課程 (1) 日本看護系大学協議会認定	人	0 人	人	人
ナースプラクティショナー課程 (2) 日本NP教育大学院協議会認定	人	0 人	人	人
ナースプラクティショナー課程 (3) 日本看護系大学協議会および 日本NP教育大学院協議会認定	人	0 人	人	人
保健師コース	人	0 人	人	人
助産師コース	人	0 人	人	人
養護教諭専修コース	人	0 人	人	人
上記以外のコース ※3	人	0 人	人	人
博士後期課程院生	人	0 人	人	人
内訳 DNPコース	人	0 人	人	人

修士課程/博士前期課程院生の欄の総人数

内訳：研究コース～上記コース以外的人数

≥

博士後期課程院生の欄の総人数

内訳：DNP コースの人数

Q15 の注意点

- ②～⑤の入力については、学部卒業時または大学院修了時の**国家試験合格者数または養護教諭一種取得者数**を記入する。

	①	②	③	④	⑤
	卒業生 修了生	国家試験合格者数または養護教諭一種取得者数			
		看護師	保健師	助産師	養護教諭 一種
学部卒業	人	人	人	人	人
内、編入学	人	人	人	人	人
保健師専攻科生・別科生	人	人	人	人	人
助産師専攻科生・別科生	人	人	人	人	人

Q16 の注意点

- 修士課程/博士前期課程の修了生のうち高度実践看護師教育課程を修了した人数が何人いるかを質問しているため、修士課程/博士前期課程の修了生の合計人数の方が多くなるように回答する。

高度実践看護師教育課程修了生の人数

≦

修士課程/博士前期課程の修了生の合計人数

Q16. 看護系の学部・学科、大学院の卒業・修了生の就職または進学状況を教えてください。〔各数値回答〕

※2025年度の状況で回答ください。
 ※就職・進学のどちらかを選択して回答してください。両方に該当する者がいた場合、フルタイムの方を主軸として選択してください。
 なお、就職も進学もしていない場合は、下段の「その他」に記入してください。
 ※社会人学生が現職を継続する場合は、「就職者」としてご回答ください。
 ※「就職者」については、職種や雇用形態は問いません。非正規雇用の場合でも「就職者」としてご回答ください。

	①	②	③	④
	学部 卒業生	修士修了生		博士後期 課程修了生
		高度実践看護 師教育課程 のみ※	合計	
病院・診療所	人	人	人	人

0人の場合は
「0」を

Q17 の注意点

- 研究代表者の研究費の金額は、分担者の分担金も含めて採択された助成額で記入する。

- 研究代表者が年度の途中で退職し、補助事業廃止申請をしたうえで残金を日本学術振興会に返金した場合でも、件数と助成額をカウントする。但し、残金として返金した金額を差し引いた額を「研究費合計金額」に計上する。

- 科学研究費助成事業の取得件数の入力
は、①申請件数、②交付内定件数、③継続件数を記入する。

①申請件数は、当該交付内定のために申請した件数（前年度申請の場合は2024年度申請分、同じ年度内申請の場合は2025年度分）を入力する。

②交付内定件数は調査対象年度に交付内定された件数を記入する。

		①			②			③			④	
		取得件数						研究費合計金額				
		新規件数		継続件数								
		申請件数				交付内定件数						
I 科学研究費助成事業（科研費）	基盤研究(S)		件		件		件				円	
	基盤研究(A)		件		件		件				円	
	基盤研究(B)		件		件		件				円	
	基盤研究(C)		件		件		件				円	
	挑戦的萌芽研究		件		件		件				円	
	挑戦的研究(開拓)		件		件		件				円	
	挑戦的研究(萌芽)		件		件		件				円	
	若手研究		件		件		件				円	
	特別推進研究		件		件		件				円	
	新学術領域研究		件		件		件				円	
	研究活動スタート支援		件		件		件				円	
	その他		件		件		件				円	
II その他の研究費	厚生労働科学研究費補助金		件		件		件				円	
	財団・学会等(財団、民間NPO、学会等)による研究助成金		件		件		件				円	
	企業等による教育研究奨励費(奨励費、寄付講座、寄付金等)		件		件		件				円	
	企業等による受託研究費		件		件		件				円	
	日本医療研究開発機構(AMED)による研究費		件		件		件				円	
	その他(具体的な研究活動費を下欄にご記入ください)		件		件		件				円	

③継続件数は、継続として調査対象年度の4月1日に交付内定された件数を入力する。

■他校（他学部）で調査対象年度の前年度に申請し、調査対象年度に交付を受けた（もしくは交付には至らなかった）場合も申請数に加える。例えば、ある教員がA大学で申請を行ったが3月で退職し、4月からB大学に就職した後に交付が内定した場合、申請件数はA大学でカウントし、その申請がB大学に異動した後に採択された場合の交付内定件数はB大学でカウントする。基本的には教員がそれぞれの時点で在職している大学が、その件数についてカウントする。

■本人の都合（育児休暇、研究遅滞等）により所定の年度で研究が終了せず研究期間を延長し、前年度の配分額で研究を継続する場合、調査対象年度のカウントとして、「継続件数は1件」、正式な配分額はないと思われるので「配分額は0円」と記入する。

■科学研究費助成事業において基金の場合は、前年度分の助成金の繰り越しが可能になっているが、繰り越しは計算せず、当初の配分額で記載する。また、前倒し請求をした場合は当該年度内に含める。その分、翌年度の研究費からは差し引かれたものが計上されることになる。

■「企業等による教育研究奨励費」とは、「企業等による受託研究費」以外の企業からの奨励費、寄付講座、寄付金等の研究助成をいう。

■受託研究では、企業から指定された研究テーマを取り扱うが、特にテーマが指定されているわけではない競争的あるいはそれ以外の研究費となる。

■Ⅱ その他の研究費の「企業等」には自治体は含まれない。自治体は一番下の「その他」で計上し、自由記載に自治体名や研究助成事業等の名前があればそれも記載する。

■企業が競争的資金を獲得し、教員と企業が共同研究契約を締結しており、研究代表者が企業の職員の場合は、対象外となり記入する必要はない。

		①		②		③		④	
		取得件数				継続件数		研究費合計金額	
		新規件数							
		申請件数	交付内定 件数						
Ⅰ 科学研究費 助成事業（ 科研費）	基盤研究(S)		件		件		件		円
	基盤研究(A)		件		件		件		円
	基盤研究(B)		件		件		件		円
	基盤研究(C)		件		件		件		円
	挑戦的萌芽研究		件		件		件		円
	挑戦的研究(開拓)		件		件		件		円
	挑戦的研究(萌芽)		件		件		件		円
	若手研究		件		件		件		円
	特別推進研究		件		件		件		円
	新学術領域研究		件		件		件		円
	研究活動スタート支援		件		件		件		円
その他		件		件		件		円	
Ⅱ その他の 研究費	厚生労働科学研究費補助金		件		件		件		円
	財団・学会等(財団、民間NPO、学会等) による研究助成金		件		件		件		円
	企業等による教育研究奨励費 (奨励費、寄付講座、寄付金等)		件		件		件		円
	企業等による受託研究費		件		件		件		円
	日本医療研究開発機構(AMED)による研究費		件		件		件		円
	その他（具体的な研究活動費を下欄に ご記入ください）		件		件		件		円

本調査の対象年度：2025年度

例	新規		
	申請年	交付内定年	継続
A	2023	2024	終了している
B	2023	2024	継続している
C	2024	2025	
D	2024	交付内定に至らなかった	
E	2025	2025	
F	2025	交付内定結果未確定	
G	2025	交付内定に至らなかった	



Q17への入力		
申請件数	新規	
	交付内定件数	継続件数
0	0	0
0	0	1
1	1	0
1	0	0
1	1	0
0	0	0
1	0	0

例	入力時の考え方
A	2024 年度に交付内定された研究課題で、2025 年 4 月 1 日時点で研究期間が終了している場合は、2025 年度調査の対象期間には含まれない。そのため、交付内定件数・継続件数ともに計上しない。
B	2024 年度に交付内定された研究課題で、2025 年 4 月 1 日時点で研究期間が継続している場合は、継続件数として計上する。新たな交付内定ではないため、2025 年度の交付内定件数には含めない。
C	2025 年度に交付内定された研究課題であるため、交付内定件数に計上する。また、この交付内定のために 2024 年度に申請しているため、対応する申請を申請件数として計上する。
D	2024 年度に申請した研究であるが、交付内定には至っていない。そのため交付内定件数には計上しないが、2024 年度に申請実績があるため、申請件数に計上する。
E	2025 年度に申請し、同年度に交付内定されている研究であるため、交付内定件数に計上する。また、当該交付内定のための申請として申請件数にも計上する。
F	2025 年度に申請しているが、調査時点で採否が確定していない。そのため交付内定件数には含めない。
G	2025 年度に申請した研究であるが、交付内定には至っていない。そのため交付内定件数には計上しないが、2025 年度に申請実績があるため、申請件数に計上する。

Q22-B の注意

■専任と兼任は、どの所属（部門）で採用されているかによって区別する。

例えば、大学の看護学部・看護学科で採用されている教員が、附属施設等でも構成員（センター員等）となっている場合は、その教員は兼任になる。一方、附属施設等で採用されている者（教員あるいは研究員等）は、専任になる。

B. 組織構成について人数をご記入ください。〔各数値回答〕

※2025年5月1日時点の人数を、令和7年度の文部科学省学校基本調査を参考
※附属施設・研究機関に関わっている構成員の全ての人数を記入ください。看護

	①	②	③
	合計	専任	兼任
教 員	0 人	人	人
研究員	0 人	人	人
職 員	0 人	人	人
その他	0 人	人	人

0 人の場合は「0」

は自動計算され
部分のみをご入

■指導者・指導補助者として兼務発令がされている教員（医師含む）・看護師については、どの立場で雇用をされているのかによってカウントする場所が異なる。いずれにも該当しない場合は、「その他」でカウントする。

Q31-A の注意

Q31. 2025年度の看護師養成のための実習経費等についてお伺いします。

A. 看護学実習全体の施設数と、常勤教員を除く実習担当者数、勤務日数をご記入ください。〔各数値回答〕

入力マニュアル

（注）当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

実習施設の全数				カ所							
		非常勤教員		実習補助員		その他					
実習担当者実数 ※1				人		人				人	
勤務総日数 ※2				日		日				日	

※「実習補助員」は病院や施設などの実習指導のみ担当する補助員を計上してください。
「非常勤教員」とは、常勤職員や実習補助員でない教員であり、実習指導や授業などを担当する教員です。

※TAは「実習担当者の実数」に含めないでください。

※1 「1名」が複数領域を担当した場合は「1名」として換算してください。

※2 「1名」が複数領域を担当した場合、年間の総勤務日数として集計してください。
勤務時間が8時間相当、または日給で支払った日を換算してください。

■「非常勤教員」には、実習指導や授業などを担当する非正規職員を計上する。「実習補助員」には、病院や施設などの実習指導のみ担当する補助員を計上する。「その他」には、非常勤教員・実習補助員以外の名称で、大学独自で非正規雇用している方がいれば記入する。

Q31-B・E、Q32-B、Q33-B、Q34-B の注意点

- 看護学、在宅看護学、保健師養成、助産師養成、養護教諭一種養成、それぞれの実習委託料には施設賃借料や利用料は含まれないので注意する。
あくまでも学生1人にかかる1日の実習費の最低額と最高額を記入する。

Q33-B の注意点

- 助産師養成の実習の経費について、「1分娩あたりの指導料」として契約をしている場合は、概算でかまわないので、実習日数をもとに1日あたり学生一人分の委託料を換算し、記入する。
例：（学生数×分娩数×11,000円）÷全学生の実習合計日数＝1日の実習費
しかしながら、計算が煩雑で難しい場合は金額のところは空欄にし、Q36に1分娩あたりの金額を記入する。

B. 看護学実習の経費についてご記入ください。〔各数値回答〕

（注）当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員・実習補助員の時間給〔最頻値〕		円
学生1日あたり 1人分の実習委託料	最低額	最高額
病院等	円	円
その他	円	円

E. 在宅看護学実習の経費についてご記入ください。〔各数値回答〕

（注）当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員・実習補助員の時間給〔最頻値〕		円
学生1日あたり 1人分の実習委託料	最低額	最高額
訪問看護ステーション	円	円
病院の地域連携部門等	円	円
その他	円	円

B. 保健師養成実習の経費をご記入ください。〔各数値回答〕

（注）当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員・実習補助員の時間給〔最頻値〕		円
学生1日あたり 1人分の実習委託料	最低額	最高額
保健所	円	円
市区町村	円	円
地域包括支援センター	円	円
その他	円	円

B. 助産師養成実習の経費をご記入ください。〔各数値回答〕

（注）当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員・実習補助員の時間給〔最頻値〕		円
学生1日あたり 1人分の実習委託料	最低額	最高額
病院	円	円
産科医院	円	円
助産院	円	円

B. 養護教諭一種養成実習の経費をご記入ください。〔各数値回答〕

（注）当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員・実習補助員の時間給〔最頻値〕		円
学生1日あたり 1人分の実習委託料	最低額	最高額
学校	円	円
病院	円	円
その他	円	円